

Sagabi News 78

78

2021年、
大覚寺学園は
50周年を迎えました。



理事長挨拶



学校法人大覚寺学園
理事長

伊勢 俊雄

学校法人大覚寺学園は、今年2021(令和3)年に創立50周年を迎えました。1971(昭和46)年、日本屈指の景勝地である嵯峨野の地に「嵯峨美術短期大学」として開学して以来、半世紀にわたって2万人を超える卒業生を世に送り出し、皆がそれぞれの道で活躍していることをたいへんうれしく思っています。

さて、当学園の母体は同じく嵯峨野の地に立つ真言宗大覚寺派の本山・大覚寺です。大覚寺は今からおよそ1200年前に嵯峨天皇の離宮として建立され、嵯峨院と呼ばれていました。嵯峨天皇は当時を代表する文化人であり、遣唐使として中国・唐を訪れて帰国した空海や多くの宮廷人とこの場所で交流しました。大覚寺は「平安の文化サロン」だったのです。

また、大覚寺は「いけばな嵯峨御流」の総司所(家元)でもあります。これも嵯峨天皇が大覚寺境内に広がる大沢池で、菊ヶ島に咲いていた菊の花を手折り、殿上の花瓶に挿されたことに始まります。嵯峨天皇は、花瓶の菊をご覧になり、「天、地、人」三才の美しさを備えていると感銘を受け、「後世花を生くるものは宜しく之を以て範とすべし」とおっしゃいました。嵯峨天皇の自然に対する慈しみと確かな美意識が伝わってくるお言葉です。

大覚寺が始祖と仰ぐ嵯峨天皇の文化に対する考え方は、今なお大覚寺、そして大覚寺学園に受け継がれています。

当学園の「教育憲章」には、「やわらかな感性」「ゆたかな美意識」を育むことを目標として掲げています。自然と文化の調和を体感できる嵯峨野の地は、この目標を実現するのにもっとも適したフィールドでしょう。当学園で学ぶ学生や、巣立っていった卒業生が、平安時代から脈々と継承されてきた伝統の精神を大切にしながらも、一方で革新的思考と創造力をもって社会の発展に貢献することを心から願っています。

本学園は、開学30周年を迎えた2001(平成13)年に四年制大学「京都嵯峨芸術大学」を開学し、それに伴い短期大学は「京都嵯峨芸術大学短期大学部」としておりましたが、2017(平成29)年に「嵯峨美術大学」「嵯峨美術短期大学」に校名を変更しました。創立時の校名に戻すというこの変更には、50周年を前に今一度初心に立ち戻ろうという決意を込めました。当学は、開学以来「嵯峨美(サガビ)」として、学生はもとより地域の皆さまに愛されてきました。そのことを今一度胸に刻み、「平安の文化サロン」であった嵯峨野の地を「現代の文化サロン」としてさらに発展させてまいります。

「嵯峨美」の「美」、すなわち「美しい」という言葉は、世界中のどこにもない、日本語でしか表現できない至極の表現であり、その表現方法に限りはありません。「嵯峨美」は自らの「美」を追求する多くの若者たちの最高の舞台であり続けたいと強く願っています。

学長挨拶



嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学
学長

佐々木 正子

本学は創立以来、本年で五十周年を迎えました。

これもひとえにお力添えを賜りました多くの皆様のおかげと、心より御礼申し上げます。

文化芸術の都、京都の地にある美大として、大本山大覚寺のもとでいけばな嵯峨御流と両輪となって、伝統文化の継承と新しい時代に適応した芸術の創造に携わってきましたことは、本学の教職員、学生、卒業生にとって誇りとするところです。

平安時代に中国文化の模倣から、わが国独自の文化を築き上げようと自らも美の創造に積極的に携われ、文化芸術に対する大きな意識改革へと舵を取られたのが嵯峨天皇ですが、その嵯峨天皇の美意識、芸術創造の精神に学び、また嵯峨天皇が重用された弘法大師空海の社会環境をより良いものにしようとする実践の姿勢を手本とし、本学の建学の精神はゆるぎないものとして、今日まで継承されてきました。

この二つの大きな意志、「芸術の創造」と「社会貢献」は例えば在学生であれば地域社会との連携活動として、ポスターやカレンダーの制作、検診車の外装デザイン、あるいは障壁画制作など、小さなものから大きなものまで、アート力で社会

に役立つことを目指した活動として生かされ続けています。どんな小さなことからでも、アートの力で社会を明るく、楽しく、美しく、癒しを与え、洗練し、感動を与え、役に立つことを目指すこと。こうした本学の姿勢はアートが社会にどのように必要であり、役割を果たせるものであるかを学生たちが知る貴重な体験の機会でもあります。

現在では学びのジャンルも幅広く、伝統的な分野から最新のものまで、常に時代や社会の変化に合わせたラインナップがなされていますが、このように変化に対応した技術やジャンルの変容と共に、変わらぬ不動のものとして「アートの力で社会貢献を」という建学の精神は受け継がれ、多くの卒業生が社会で活躍していることは大きな喜びとするところです。

学生が笑顔で学び、地域社会に愛される「嵯峨美(サガビ)」であり続ける為に、私たちはこれから先の更なる未来に向けてたゆまぬ努力をしていきたいと願っています。

どうか皆さまも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、また学生たちを温かく見守っていただきますよう、心底よりお願い申し上げます。

報告

2020年度 50周年寄付ご報告

50周年寄付につきまして、ご協力賜りました皆さまのご厚意に深く感謝申し上げます。2020年度寄付金額は古本募金も含めて59件、1,400,778円となりました。

50周年にかかる記念行事等は延期となりましたが、情報処理演習室のパソコン更新や、学内wi-fi環境の整備工事など、学内整備事業を行いました。引き続き在学生の学修環境の充実にさらに進めております。今後とも社会に有為な人材の輩出を目指し、教育・研究に係る施設・設備・制度等の充実に努めてまいりますので、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

嵯峨美古本募金さがリボンプロジェクト(2020年度)につきましては、皆さまの善意により、48,778円となり、図書購入費用として本学附属図書館の充実に活用させていただきました。

今後ともご不要となりました本・DVD等ございましたら、学内に設置のリサイクル回収ボックス※1にご投函いただくか、もしくは5点以上を段ボール箱に詰めて、ぎしゃぼん(フリーダイヤル0120-29-7000またはWeb申込フォーム<http://www.kishapon.com/sagagei/>)へお申し込みいただければ、送料無料で希望日時に宅配業者が集荷に伺い

ますので、引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。(管理運営グループ)

2020年度 寄付者の方々(五十音順・敬称略)

50周年寄付へのご協力、心より御礼申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の意を込め、ご芳名を掲載させていただきます。

阿座上 有輔	五十嵐 治	内野 洋
遠藤 由美子	小川 弘起	沖野 善則
風岡 美香	金永 治雄	川崎 勝久
小林 直江	呉屋 克江	佐原 康之
四方 友恵	鈴鹿 加代子	平良 俊雄
高橋 依子	高家 昌昭	田中 祐子
谷村 あつ子	藤内 久美子	中島 ちかこ
中西 清子	中村 祐子	中山 良一
林 正憲	平川 友幸	藤田 千賀
藤原 啓治	本多 翔	松本 和大
水原 幸子	溝江 幸子	守谷 直紀
山本 記子	米谷 美紅	

お名前の公表を希望されない方につきましては、掲載しておりません。

※1 回収ボックスの設置箇所は、「管理棟1F事務局内」「C棟3F教育・機材SC前」「有響館B1図書館内」の3箇所となっております。

告知

2021年度 50周年寄付のお願い

本学は2021年に創立50周年を迎えました。今年度の寄付活動も引き続き『創立50周年事業寄付金』として、募集をいたします。

金額は個人：1口5万円、法人：任意とさせていただきます(1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします)令和3年6月から令和4年3月末まで、在学生保護者、卒業生、教職員、企業・法人、一般有志の方々等へ広く募集を行っております。

個人で本学園へのご支援をお考えくださる方は、本学ホームページ「ご寄付のお願い」から「寄付を申し込む(個人)」をクリックし、Webからお申込みいただけます。

また、企業法人の方は、全額損金算入が可能な「受配者指

定寄付金」のお取り扱いが可能ですので、管理運営グループまでお問い合わせください。

なお、ご親族・お知り合いの方などにご支援くださる方がいらっしゃいましたらお知らせいただければ幸いです。

新型コロナウイルスの影響により、実施予定でありました50周年にかかる記念行事等は延期となりましたが、計画していました什器更新や学内wi-fi環境の整備工事は昨年度完了し、引き続き、学内バリアフリー化(自動ドアの設置)、スクールバスの更新など、学修環境整備事業は継続して実施してまいります。今後も在学生の学修環境の充実に努めてまいりますので、昨今の厳しい経済情勢で申し上げにくいお願いではありますが、温かいご支援をお願い申し上げます。(管理運営グループ)

本学園「ご寄付のお願い」
ウェブサイトURL

<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation>

問い合わせ先： 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 管理運営グループ(寄付金窓口)
Tel.075-864-7858 / Fax.075-881-7133
e-mail : soumu@kyoto-saga.ac.jp

ご寄付のお願い
▶個人の場合
ウェブサイトURL

<https://www.kyoto-saga.ac.jp/donation/#private>



クレジットカードでの
お申し込みはこちら



リサイクル募金の
お申し込みはこちら

教育後援会総会報告

教育後援会では、毎年7月に総会および保護者懇談会を開催してまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、今年度も開催を見送ることにいたしました。例年、総会でご審議いただいております前年度事業報告並びに決算報告、役員交代、当年度事業計画(案)並びに予算(案)については書面による議決といたしました。1,102名の会員の皆さまに書面議決へのご協力を依頼した結果、457名の方々からご回答をいただき、右表の通り、各議案とも承認されました。会員の皆さまには書面議決にご協力を賜り、誠にありがとうございました。

今後も教育後援会として、学生の諸活動を支援していく所存でございますので、引き続き、教育後援会へのご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。(管理運営グループ)

	賛成*	反対	決議結果
議案1: 2020年度事業報告の件	457	0	承認
議案2: 2020年度決算報告の件	457	0	承認
議案3: 2021年度役員交代の件	457	0	承認
議案4: 2021年度事業計画(案)の件	456	1	承認
議案5: 2021年度予算(案)の件	456	1	承認

※賛成には採決を会長へ委任された方の人数を含みます。

(議決方法)

教育後援会会則第12条第2項「総会は、会員の6分の1の出席で成立し、議決は出席者の過半数をもって決定する。」を準用し、提出された各議案の有効回答数が会員数の6分の1以上であることを確認したうえで、議決はその過半数以上で決定。

2021年度オープンキャンパス、体験入学報告

前期オープンキャンパスを4月25日(日)、5月30日(日)、7月25日(日)、8月22日(日)に開催しました。検温やマスク着用など新型コロナウイルス感染症対策をふまえ、来場者の数を制限した事前予約制での実施となりました。また、志望分野・領域の授業を体験できる体験入学を5月16日(日)、6月13日(日)、8月8日(日)に実施しました。入学広報グループでは今後も広報活動や内容の充実に励み、多くの方に本学の学びを知っていただけるようにいたします。

2022年度入試では、総合型選抜I期体験授業型を嵯峨美術大学は9月12日(日)に、嵯峨美術短期大学は9月11日(土)に実施し、多くの方にご受験いただきました。総合型選抜II期面談型は、10月10日(日)に短期大学のみ行う予定です。

です。また、今年度も「スカラシップ(特別奨学生)選抜」を11月と3月に2回実施します。本入試の合格者は特別奨学生として採用され、大学では総額200万円(年額50万円×4年間)、短期大学では総額100万円(年額50万円×2年間)の給付を受けることができます。(※継続審査有)

(入学広報グループ)



2021年度【学園祭実施について】

2020年度は新型コロナウイルスの影響により、学園祭が実施できませんでした。今年度は新しい学園祭実行委員会のもと、10月の学園祭開催に向けて現在検討を繰り返しています。例年のような形とは変わり、いくつかある企画を、感染症対策など工夫しながら実施できる方法を話し合っています。

今年のテーマは「世界の童話～World Fairy～」

まだ行動が制限されている世の中ですが、サガビの学園祭でいろんな世界を体験しませんか？ シンデレラや星の王子さまなど……ここには心躍るような世界が待っています！ サガビにしかないイラストなどオリジナルグッズの販売や、映えるフотスポットがあったり、童話の世界からやって来たお客さんもいるかも！

また、童話をコンセプトにした作品展の作品募集を予定していますので夏の制作意欲を存分に披露していただきたいと思っています！

できるだけ学内で開催できるよう検討していますが、当日までに変更点も出てくるかもしれません。情報は学内でも

掲示板等で発信していきますが、今年度はInstagramアカウント「嵯峨美学園祭 世界の童話～World Fairy～」@sbgakusai_2021」とTwitterアカウント「嵯峨美学園祭 世界の童話～World Fairy～」@sbgakusai_2021」を作成しました！ 最新情報はこちらから！ ぜひフォロー＆リツイートをお願いします！

2021年の学園祭開催日は10月23日(土)と24日(日)の2日間の予定です！

※感染症対策には十分注意いたしますが、当日のスケジュールの変更も出てくる可能性があります。最新情報をご確認いただきますようお願いいたします。

(学園祭実行委員会)



ロームシアター京都が主催するイベント 「夏休みは思いっきり劇場で遊ぼう! プレイ!シアター in Summer 2021」に 嵯峨美術大学デザイン学科の学生が参加しました。

8月14日(土)・15日(日)、ロームシアター京都にて0歳からの子供と保護者の方を対象としたイベント「夏休みは思いっきり劇場で遊ぼう! プレイ!シアター in Summer 2021」が開催されました。

このイベントは、今年で5回目を迎え、“気軽に遊べる劇場”として、劇場を満喫できるオーケストラのコンサートや落語、ワークショップやマルシェなどのプログラムが盛りだくさんの2日間となりました。

今年は、本学と連携協定*1を結ぶ京都市動物園から「動物園を身近に感じてもらえるようなワークショップを共同

実施してほしい」との依頼を受け、嵯峨美術大学芸術学部デザイン学科グラフィックデザイン領域3年次生の学生と池田泰子教授が参加しました。

ワークショップは「どうぶつマスクプロジェクト*2」と題して、参加者の方には、京都市動物園と協力して作成した資料を参考にしてもらいながら、紙マスクにツシマヤマネコやニシゴリラなど京都市動物園にいる8種類の動物たちの顔を、ペンやクレヨンで自由に描いてもらいました。参加された方には、学生が制作した動物ポストカード(全16種類)のプレゼントもあり、喜んでいただけました。

会場に展示された学生による迫力満点の動物立体作品(全12点)も大好評を博し、たくさんの方々が作品の前でオリジナルのマスクを着けて記念撮影をされていました。コロナ禍で課外活動や作品展示の機会が制限されている中、制作した作品が多くの方の目にふれ、楽しんでいただける貴重な経験となりました。

“美の術”が子供たちと動物をつなぎ、人と人との気持ちを繋ぎあわせることができると信じて、今後も積極的に活動に取り組んでまいります。

(社会連携・研究支援グループ)



学生が制作した動物ポストカード(一部)
参加者の方へプレゼントしました。



デザイン制作: 田中ゆりなさん(写真左)

*1本学は2019年7月より「京都市動物園と嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学との教育及び研究に関する協定書」を締結し、本イベントは項目(1)人材育成及び事業協力等を通じた相互の文化芸術を中心とした学術交流に関する事項に相当します。

*2「どうぶつマスクプロジェクト」とは、新型コロナウイルス感染症対策のため、自宅で過ごすことが多くなっている子供たちが、京都市動物園の動物を身近に感じながら楽しく過ごし、不足しがちなマスクの確保やマスク着用の習慣付けに役立てていただくことを目的に2020年5月より京都市動物園と嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学(池田泰子・江村耕市・竹内オサム)で立ち上げたプロジェクトです。

*2日間(8月14日(土)・15日(日))のワークショップ参加者数 約550名(入場者数約750名)



撮影スポットとしても楽しんでいただきました。



動物の顔をマスクに自由に描いていきます。(撮影:山地憲太)

本学関係者による展覧会情報

北島文人／嵯峨美術大学 造形学科 専任講師 「北島文人展 -まなざし-」

会 期：9月6日(月)～9月20日(月・祝)、会期中無休
時 間：10:00～18:00
会 場：村田画廊 京都市左京区松ヶ崎泉川町18-4

造形学科日本画・古画領域4年次生有志 日本画三人展「ゆめの浮橋」

会 期：9月16日(木)～9月21日(火)
時 間：12:00～19:00(初日14:00～19:00、最終日12:00～16:30)
会 場：ALC Art Library & Gallery 京都市左京区岡崎北御所町51-8TM ビル2F・3F

三宅章介／名誉教授 「反復と差異」萩原朔美×三宅章介 展

会 期：9月18日(土)～10月3日(日)
時 間：13:00～19:00
会 場：LUMEN gallery + gallery Main
京都市下京区麩屋町通五条上る下鱗形町543 有隣文化会館2F

かわのめぐみ／嵯峨美術大学 デザイン学科 教務助手 「ONE FRAME OF THE DAY」

会 期：9月25日(土)～10月15日(金)、休廊日／日曜・月曜・祝日
時 間：12:00～19:00
会 場：MASATAKA CONTEMPORARY 東京都中央区日本橋三品ビルB1F

大学関連行事予定 Sep.2021 ～ Dec.2021

9月	1日(水) …………… 前期集中授業 18日(土) 11日(土) …………… 総合型選抜Ⅰ期(体験授業型) 短期大学 12日(日) …………… 総合型選抜Ⅰ期(体験授業型) 四年制大学 27日(月) …………… 後期授業開始
10月	11日(月) …………… 総合型選抜Ⅱ期(面談型) ※短期大学のみ 17日(日) …………… 3年次編入学選抜(前期) 四年制大学 専攻科選抜(前期) 短期大学 23日(土) …………… 学園祭 ※24日はオープンキャンパス同時開催 24日(日)
11月	3日(水・祝) …………… 学校(指定校)推薦型選抜 大学院選抜(前期) 3年次編入学スカラシップ選抜 6日(土) …………… 総合型選抜Ⅲ期(実技試験型) 7日(日) …………… スカラシップ選抜(前期)
12月	5日(日) …………… 海外帰国生・社会人選抜 外国人留学生特別選抜 12日(日) …………… 体験入学

※大学関連行事は都合により内容や日程を変更する場合があります。

紫式部色

紫式部(むらさきしきぶ)とは、紫式部の実のような赤みのある淡い紫色のことです。紫式部は山野に自生するクマツヅラ科の低木で、紫色の小さな実がたくさん重なり合っており、その実の色からこの色名ができました。かつてはその様から「紫重実(むらさきしきみ)」「紫敷実」と呼ばれていましたが、その呼び名が紫式部を連想させることから、いつしか「むらさきしきぶ」と呼ばれるようになったようです。



学校法人 大覚寺学園
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学



公式
Facebook



公式
Twitter



公式
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地
TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <https://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第78号 2021年9月16日発行 編集：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ
発行：学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp

